府中市 図書館だより

第31号

平成２６年９月３０日
発行　府中市立図書館

府中市は4月1日に市制施行60周年を迎えました

ともに未来へ
笑顔あふれる
わがまち府中

例年にない暑い夏、空も木々も秋らしい色合いになってきました。

ところで、秋といえば、食欲の秋、芸術の秋、そして読書の秋です。ぜひ、皆様に図書館をご利用のうえ、読書を楽しんでいただきたいと思いますが、今回は、文化芸術のお話です。

今年度から、市民が身近な場所で良質な文化芸術に親しみ、喜びや感動を味わうことができる環境づくりを進めることを目的にし、10月の第２日曜日を「市民文化の日」に設定しました。今年度は、第1日曜日である10月５日に、各施設でさまざまな事業を行います。

当日、中央図書館では講演会や「むかしの府中」の特集展示、市民会館では名作映画ミニパネル展等、府中市美術館の無料観覧、府中グリーンプラザで「二十四の瞳」特別上映会、ふるさと府中歴史館のムサシカメ丸君のワークショップ等、府中の森芸術劇場の第50回府中市民芸術文化祭記念式典、生涯学習センターでのランチタイムロビーコンサート等、府中郷土の森博物館では常設展示室が４日（土）にリニューアルオープンしています。他にも、武蔵府中熊野神社古墳展示館や都立府中の森公園でも盛りだくさんのイベントを開催します。各施設をめぐるスタンプラリーも行います。

パンフレットもご用意していますので、この機会に、文化芸術を楽しみ、市内めぐりをしてみませんか？もちろん、図書館にもぜひ。

図書館長　坪井 茂美

市民文化の日 ～府中の森の文化まつり2014～

特集展示「むかしの府中」

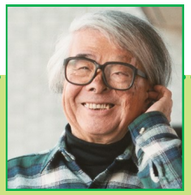
▽場所　中央図書館3階特集コーナー
（新着コーナー裏側）
各地区図書館特集コーナー
（押立図書館を除く）
▽期間　中央図書館　平成26年9月18日（木）から
地区図書館　9月下旬から

講演会「身近な動物たちについて調べる」

▽日時　10月5日（日）午後2時から4時まで
▽講師　鈴木馨（すずき　かおる）先生
（東京農工大学フィールドサイエンスセンター　准教授）
▽場所　ルミエール府中　1階　第1･2会議室
▽対象　小学生とその保護者　20組
（小学生だけでも可）
※受付終了

講演会「昔話が語る 子どもの成長」

昔話は主人公の心の成長や心の揺れを短い物語の中でみせてくれます。いくつかの昔話を取り上げ、成長する若者への応援歌やメッセージを読み解きます。晩秋のひととき、子どもの頃とはまた違う視点から昔話の世界を楽しんでみませんか。



▽日時　11月28日（金）
午後2時から4時まで
▽講師　小澤俊夫先生
（筑波大学名誉教授）
▽場所　ルミエール府中　1階　第1･2会議室
▽対象　一般　60名
▽申込み　11月1日（土）から　午前9時～午後7時
に電話、または直接中央図書館へ

掲示版

お知らせ その1

■ご活用ください！ 地区図書館の図書リサイクル

地区図書館では毎年1回、10月にコーナーを設けて図書のリサイクルを実施しています。
今年も行いますので、ぜひご利用ください。

▽日時　10月7日（火）～10月26日（日）の開館日
9時から17時（生涯学習センター図書館の平日は19時まで）
▽場所　各地区図書館内
（押立図書館を除く）

※持ち帰り冊数は1人20冊までです。手さげ袋をご持参ください。在庫がなくなり次第終了します。詳細は各地区図書館までお問い合わせください。

お知らせ その2

■休館のお知らせ

▽蔵書点検のため、次の日程で休館します。

	館名	日程
10月	中央図書館	20日（月）～22日（水）

お知らせ その3

■祝日開館のご案内

中央図書館、生涯学習センター図書館、宮町図書館は、10月13日（月）、11月3日（月）も開館しています。11月24日（月）（振替休日）は市内図書館全館開館しています。ぜひご利用ください。

お問合せ
府中市立中央図書館
〒183-0055　府中市府中町2-24
TEL 042-362-8647
ホームページアドレス
http://library.city.fuchu.tokyo.jp

図書館のおしごと紹介

本のリサイクル 第12回

図書館では、所蔵していた本を市民の皆様に再活用していただくために、本のリサイクルを実施しています。図書館の本は専用の装備が施されていますので、本を選別した後で、一冊一冊、手作業で本の装備を外し、リサイクル用の本であることを示すシールを貼るなど細かい作業を行います。また終了後には、統計をまとめます。

中央図書館では雑誌のリサイクルを定期的に毎月、第３または第４水曜（もしくは木曜）に行い、本のリサイクルは一定数が貯まり次第、随時行っています。

地区図書館では毎年７月に雑誌のリサイクルを行い、１０月には本のリサイクルを実施しています。

今年も１０月７日（火）から各地区図書館で本のリサイクルを実施します。ぜひご利用ください。

中央図書館の行事予定

●催しは予約制です

10月
5日（日）講演会「身近な動物たちについて調べる」
18日（土）図書館ガイドツアー
19日（日）弦楽四重奏クラシックコンサート

11月
8日（土）手作り本を創ろう
「リンクステッチの本～フランス装仕上げ～」
23日（日）図書館ガイドツアー
28日（金）講演会「昔話が語る子どもの成長」

12月
20日（土）講演会「JAXAがきた！」
21日（日）図書館ガイドツアー

OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機（OPAC）のご案内です。触ったことのない方でも大丈夫！マンツーマンで行います。

検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。

毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

府中の昔の地名をたどる～地名由来碑から

旧府中町③

昭和三十年代より、各都市において新しい町づくり推進のため、古い地名（村名・字名）は廃され、新しい町名が次々に誕生しました。府中市においても町名地番改正が行われ、それに伴い、江戸時代以前より続いている由緒ある地名は消え、だれにでも読め、親しみやすい現在の町名になりました。

これまでは府中町の消えてしまった地名を紹介しましたが、今回は今も使われている地名の由来を紹介します。

江戸時代、幕府が五街道の一つとして甲州街道（甲州道中）を整備すると、府中はその宿場となり、甲州街道の宿場として栄え、八王子の横山宿に次ぐ大きな宿場となりました。府中宿は、府中三町と呼ばれる本町、番場（宮西町）、新宿（宮西一・二丁目）の三宿です。甲州街道沿いに大國魂神社を境として、東が新宿、西側が番場、南北道の相州街道（府中街道）沿いとそれがぶつかるT字部分が本町でした。

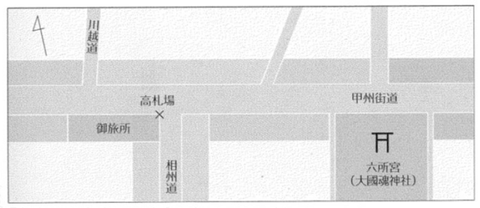
本町は、相州街道沿いの南北に連なる家並みがあり、東西道の甲州街道が開かれてできたであろう新宿よりも古い宿場で、小名の分梅、矢崎、芝間が含まれます。

【参考図書】
『いしぶみ草紙』 府中市
『ふるさとの地名』 府中市
『新版府中市の歴史』 府中市
『府中の風土誌』 府中市
『府中の口伝え集』 府中市
『郷土府中』府中市

本町（ほんまち）

本町（ほんまち）の集落は、現在の本町一・二丁目の一部（府中街道・鎌倉街道沿い）と宮西町二丁目の一部（府中街道沿い）に中心があった宿場町です。この宿場は、府中宿で一番古いまちです。国府が栄えた頃より府中は、この地域を中心に発展してきました。江戸時代には、府中の本陣もここに置かれています。幕末の地誌には「甲州街道より南の方にをれり、横道なり、民家東西に並居れり、或は村南分陪に散在するもあり、凡百八十三軒」（『新編武蔵風土記稿』）とあります。

地名の起こりは、古くからこの地で、交易が盛んに行われるなど、地域の中心としてまちが形成されたことによるようです。この地には、妙光院、称名寺、善明寺などの古刹があります。



『新版　府中市の歴史』府中三町の区割り

本町（『写真集　むかしの府中』府中本町旧駅舎）

分梅（『ふるさとの地名』碑のある分梅三叉路）

分梅（ぶばい）

分梅（ぶばい）は現在の分梅町一・二・三・四と五丁目の一部（鎌倉街道＝分梅通り沿い）に集落の中心があった村落です。この集落は本町に属しており、『新編武蔵風土記稿』には「本町」の小名としてその名が見えます。分梅はもとハケ上の八幡神社辺り（上分梅）に集落の中心がありましたが、多摩川の流れが南に移ったあと分倍河原に進出したといわれています。古くは「分倍（陪）」や「分配」の字があてられ、「ぶんばい」とよばれていたこともありますが、近世以降には「分梅」が多用されています。

地名の起こりは、不明ですが、この地がしばしば多摩川の氾濫や土壌の関係から収穫が少ないために、口分田を倍にした所であったという説や、菅原道真が亡くなり、その子道武が父のために、天満宮を作り梅をたくさん植え、世話になった方に分けたから、分梅という説があります。

矢崎（やざき）

矢崎（やざき）は、現在の矢崎町一丁目の一部・本町一丁目の一部（府中街道沿い）に集落の中心があった村落です。この集落は本町に属しており、『新編武蔵風土記稿』には「本町」の小名としてその名が見えます。矢崎の集落は、府中街道に沿って成立し、次第に南に開けていったようです。

地名の起こりは諸説あります。矢崎が位置する地形に由来して、矢崎＝「谷の崎」という説や、大國魂神社の御饌催促の儀の終わりに、矢崎で鳥が鳴き、その方向に矢崎（先）を向けて矢を放つからという説等です。

この地には、安養寺、常光寺などの古刹があり、常光寺の旧地（競馬場構内西寄り）からは、平安時代の経筒や中世の遺物が出土しています。

また矢崎から金塚（是政六丁目）への道をお茶屋街道といい、府中御殿へ茶の湯の水を運んだ街道としてこの名があります。

冬のおたのしみ おはなし会

中央図書館では、３歳～小学生を対象として読み聞かせを行っています。冬のおはなし会では、絵本や昔話、手遊びなど、いろいろ行います。手作りのプログラムの配布もします。当日、ぜひ会場にいらしてください。（申込み不要、先着30名）

日時／12月18日（木）午後３時半～４時半
会場／中央図書館
おはなしのへや

おはなしキャラバン

府中市子ども読書活動推進連絡会主催で、おはなしボランティアグループ“絵本だいすき”が府中市内の施設を回っておはなし会をします。

- 10月10日（金）府中市美術館
- 10月17日（金）子ども家庭支援センター「たっち」
- 10月21日（火）スクエア21・女性センター
- 10月27日（月）片町文化センター
- 11月6日（木）生涯学習センター
- 11月14日（金）小柳保育所

期間／午前10時半～11時（小柳保育所のみ午前10時～10時半）
対象／1・2歳児と保護者
定員／各日先着20組

小学生のための ブックトーク よむよむ探検隊

中央図書館では、1つのテーマを立てて、何冊かの本を紹介するブックトークを開催します。ぜひ、当日ご来館ください。

日時／10月18日、11月15日、12月20日（土）
午後2時～2時45分
会場／中央図書館　おはなしのへや
対象／小学4・5・6年生　**定員**／先着30名
内容／テーマは、
10月「なぞをとけ! 秘密を守れ!」
11月「木と木と木と」
12月「お仕事いろいろ」

ご案内

おはなし会の日程10月～12月

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせを、「ちいさい子のためのおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っております。

〈ちいさい子のためのおはなし会〉

●中央図書館

日時／10～12月の第2・4木曜日
午前10時半～11時
対象／1・2歳児と保護者
☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

●地区図書館

日時／地区館「おはなしの森」と同日の
午前10時半～11時
四谷図書館のみ10月1日、
11月5日、12月3日（水）

〈おはなしの森〉

●中央図書館

日時／
①10～12月の毎週木曜日　午後3時半～4時
②10月4日、11月1日、12月6日（土）
午前11時～11時半
対象／3歳～小学生（保護者同伴可）

●地区図書館

日程／
宮町図書館――10月1日、11月5日、12月3日（水）
四谷図書館――10月2日、11月6日、12月4日（木）
白糸台・西府・新町・片町図書館
――10月8日、11月12日、12月10日（水）
武蔵台・是政図書館
――10月15日、11月19日、12月17日（水）
紅葉丘・生涯学習センター図書館
――10月22日、11月26日、12月24日（水）
住吉図書館――10月15日、11月26日、12月24日（水）

時間と対象／
午後3時半～4時／3歳～小学生（保護者同伴可）
（新町のみ午後2時半～3時）